

令和5(2023)年度 児童館事業年間活動報告書 (京都市嵯峨野) 児童館 <様式10-1>

活動名	実施回数		参加人数						合計	内容	成果と課題
	乳幼児	小1～3年	小4～6年			中学生	大人	ボランティア 中高生 大学生 大人			
			自由来館	児童クラブ	自由来館						
(4) フラダダスクラブ	12	7	77		9		21	121	講師の先生に来ていただきフラダダスを行う。ブロック児童館まつりや地域のさがのえがおワールドのステージに出演。	クラブ活動になる前は子どもたちが固定せず、なかなかうまく活動できていなかったが、クラブ活動にしたことでやる気が出て成果がでる。自由来館児童も参加し、活動が賑やかになった。	
(2) ZOOM 折り紙教室	1	2	12					14	狂徳児童館の折り紙教室をZOOMで行う。	法人児童館との交流事業。	
(2) こどもお花教室	11	36	62	11			11	120	講師の先生に来ていただきお花を生ける指導を行っていただく。人気の取組で毎回定員いっぱいになる。自由来館の子どもたちの参加も多く、喜ばれている取組。	毎月やりたい！と申し込みしてくれることで方もつき、子どもたちがとても上手に生けることができるようになった。	
(2) 詩吟教室	10	9	68	1			20	98	詩吟の先生に来ていただき詩吟の指導をしていただく。地域の歌まつりにも出場し、子どもたちは楽しんで活動している。	1年生から参加でき、大会等があることで成長もしている。曲目も曲目に取っかかる。次年度は京都の児童で詩吟をされている館との交流も視野に入れて活動する。	
(2) 昔あそび教室	16		159	17	5		16	197	木先生に来ていただき、けん玉やお手玉、京都の通り歌など昔からあそびを伝承し、異年齢交流を目的とする。	毎回1年生から参加ができ、子どもたちは楽しく活動する。次年度は先生からの提案でけん玉を披露したり目的を持って活動できるように進める。	
(2) 将棋教室	12	9	69	11	1		12	107	日本将棋連盟の方に来ていただき、将棋を教えていただく。	毎月将棋を教えていただき、将棋を指すことができなかつた子どもたちも将棋を覚え出来るようになってきた。	
(2) 工作教室	2		19	2			1	22	子ども企画で工作教室、折り紙教室を実施	子ども企画で進める。たくさんさんの参加があり、盛況に終わった。	
(2) 夏休みお出かけ	1	10	31	5	4			50	神戸どうぶつ王国へお出かけする。	神戸どうぶつ王国へお出かけする。	
(3) 認知症のお話会	1		35				10	45	外部の講師に来ていただき認知症についてお話を聞く	認知症に関することを専門の方に来ていただきお話を聞く	
(2) 右京ブロックまつり	1		25	3				28	右京区の児童館まつりに参加	右京区児童館まつりへ参加。学童の子どもたちはステージへも参加する。	
(3) マネー講座	1		25	3				28	外部の講師に来ていただき認知症についてお話を聞く	1年生を対象に開催する。お金に関する勉強会を実施。	
(2) 館内オセロ大会	11	7	45	5	23			80	ブロック大会へ出場する選手決定の大会	ブロック大会へ出場する選手決定の大会	
(2) ブロック遊び交流								0	ブロックオセロ将棋大会へ参加	ブロックオセロ将棋大会へ参加	
(2) ドッチボール取組	2		13	3	5			21	右京区の児童館15館が集まった交流ドッチボール大会へ出場する為、選手の練習の取組	優勝を目指して子どもたちがドッチボールを練習する。仲間意識を育てる。	

子ども育成基 本 活 動 機 能

子ども育成機能	基本活動	(2) ブロックドッチボール	16	16														0	右京区の児童館15館が集まったの交流ドッチボール大会へ参加	右京区の児童館15館が集まったの交流ドッチボール大会へ参加			
		(7) 中学生詩吟			25													10	51	中学生の詩吟の練習の場となっている。自主的に活動する場。	中学生の詩吟の練習の場となっている。自主的に活動する場。		
		(3) モルックであそぼ!	1			8													8	梅小路公園で3館の児童館の交流。モルックやドッチボール、水遊びなど子どもたちが事前にZOOMをつかって交流し、遊びを決定。	梅小路公園で3館の児童館の交流。モルックやドッチボール、水遊びなど子どもたちが事前にZOOMをつかって交流し、遊びを決定。		
		(6) ミュージックケア小学生	1		25	3	2												4	34	放課後デイサービスとの交流事業。ミュージックケアを通して、子どもたちが楽しく交流する。	放課後デイサービスとの交流事業。ミュージックケアを通して、子どもたちが楽しく交流する。	
		(3) 京の匠の技を知る～伝統工芸体験～京かのこ	1		5	1	1												8	21	京かのこの会の方に来ていただき、絞り染めを体験させていただく。	京かのこの会の方に来ていただき、絞り染めを体験させていただく。	
		(3) 避難訓練	12		1															1	1	避難経路、避難方法を確認し、地震や火災の発生を想定した避難訓練を実施。消火器訓練の実施した。	避難経路、避難方法を確認し、地震や火災の発生を想定した避難訓練を実施。消火器訓練の実施した。
		合 計		7	87	686	39	74	31	9	0	0	113								1046	つながる防災プロジェクトに参加する子どもたちの活動	つながる防災プロジェクトにて主体的に活動する。地域と児童館をつなぐ役割と地域の防災において活動をともにする。3回の取り組みを通じて地域の防災に取り組む。
		防災キッズ	4				8														8		
		合 計		0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8		
		合 計		7	87	686	39	74	31	9	0	0	113								1046		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教養活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)随喜のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

令和5(2023)年度 児童館事業年間活動報告書 (京都市嵯峨野) 児童館

活動名	実施回数	参加人数				合計	内容	成果と課題
		乳幼児		教員				
		乳幼児	中高生	中高生	大人			
(1) ②子育てほっと広場	23	68		49		117	遊戯室、図書室など自由に遊べる場を設ける。また来館されたお子さんの月齢にそって大遊遊具などを準備。	じどうかんだよりをよく確認していただき、ほっと広場として表示している日だけでなく、ほっと広場のみの使用出来ますか?と来館していただく方や、学童クラブ児童が利用している時間、夕方の利用も抑えている。自由にあそべる場として定着してきた様子。 お昼ごはんタイムを再開したことで併用される方も多く、ご友人同士で声をかけ合い児童館を利用してください。
(1) ②ぶにゆぶにゆ広場	13	41		42	9	92	0歳児の親子を対象にした申し込み制の広場。お子さんの月齢に合わせて手あそびやふれあいあそび、工作などを行う。	年度初めは参加も少なく、両側の広場に力を入れる。次年度、引き続き交流・繋がり場として楽しめる内容を提供していく。
(1) ②ほっかほか広場	25	78	5	51		134	1歳児の親子を対象にした自由参加の広場。季節の歌や手あそび、工作や感統あそびを予定し、親子でのふれあいを楽しんでもらう。月末の活動日にてお誕生会を実施し、お写真を入れたカードをお渡しする。	なかなか参加人数は増えなかった。 工作、感統あそびなどの準備はしっかりと行い、参加者は楽しんでくれた様子だったが全体的には参加人数が少ないうえ、今後より楽しめる内容の設定、保護者のニーズの把握、広報の工夫を行っていく必要がある。
(1) ②お昼ごはんタイム	2	3		3		6	学童室にて持参していただいたご飯を食べる場所の確保。	感染症流行のため一時中止としていたお昼ごはんタイムを再開、少しずつではあるが利用される方が増やしたい。
(1) ①1つここにクラブ	29	47		45		92	2歳以上を対象とした登録制の幼児クラブ。季節の歌や手あそび、体操、感統あそびを提供し、親子で楽しむことも。しかし、メンバーが増えないことが課題。	毎週来ていただけただけだった。体操や毎日の歌など、自宅で覚えてやっています。と毎週楽しみにして下さる。 年度終わりにには幼稚園等に入学される方が増え、休みが多くなったが、途中入会の方もあり最後まで人数に大きな変動はなく開催出来た。
(1) ②すくすく広場	9	29		36	56	121	民生委員さん主催の乳幼児ひろば。遊具の開放や、絵本の読み聞かせ、お土産鑑賞を行う。	真夏の子ともちとお母さんが地域の方と楽しくお話ししながら、関わられる方も増えてきた。お土産鑑賞もたくさんお楽しみになった。
(2) お父さんとあそぼ!	1	5		6	4	17	ミュージックケアでお世話になっている森田あかねさんの未である森田正さんに、お父さんが行うお父さん向けのミュージックケアとして開催していただく。	普段児童館に来られない乳幼児の父親を対象として開催。講師も父親であることで参加しやすい取り組みとなった。次年度以降もお父さんとあそぼ!内で開催していければと思う。
(1) ②ママヨガ	3	8		8	3	19	講師に来ていただき、本格的なヨガの指導をしていただく。小さいお子さん連れの方も参加可能としているが、自分のお子も自身で見たいようにする。	感染症流行のためか参加人数は少なくなっていた。来館を促すために、企画、少しずつ参加者も増える。お子さんの様子を見ながら入っていたが、図書室に移動してしまうお子さんも多く職員の手サポートは必要である。
(1) ②足形アート	10	117		106	20	243	子育て中の母2名による、足形アート教室。毎月季節の足形アートを行う。	感染症の流行に伴い児童館の参加人数が減少傾向にあったが、今年度は少しずつ参加者が戻ってきている。決まった方の参加が多く、毎月楽しみにされている。また足形アートを制作していただく方もお二人と話をしているのを楽しんでいる方もいる。広報などにお知らせをすることで、地域の方の参加の場とした。
南さんの音楽あそび	5	18		18	5	41	地域の南さんに来ていただき音楽遊びを行う。	ハネルシアターやクラブなど楽しい道具を使いながら、親子で楽しめる内容を実施。
ファミリーサポーター事業(右京支部)として活動。お願ひさんの登録会	3	10		20	3	33	ファミリーサポーター事業(右京支部)として活動。お願ひさんの登録会を実施。	年間、右京支部としては3回の登録会を実施。年度末は限有園に通われる方も増え登録会への参加が多くある。地域リーダーさんにも来ていただきお話しも行う。

子ども 家庭 支援 活動

活動名	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路	件数	活 動 内 容	育 成 ・ 支 援 内 容	件数	相 談 内 容	件数	つないだ機関等	件数	成 果 と 課 題
出張てとでのベビーサイン/WARAリズム	1	3			3			8		地域の子育て中のマママ二人に講師として来ていただき、子育て講座を行う。		年度末から実施。まだ定着はしていないが、次年度へおいて広報などしっかりと行っていく。
坂本さんの赤ちゃん講座	11	35			35			70		地域の坂本さんに来ていただき子育て講座を実施。		ベビーマッサージやベビーサインを通して、赤ちゃんとお母さんが関わるようにサポートする。0歳児を持つママたちには人気のある講座となっています。
インクルーあそびの広場	1	25			21		3	49		インクルーのメンバーに来ていただきあそびを展期していただく。(ポーネランドのおもちゃなど)		今年度初めての企画。単発ではあるが、たくさんの来館がある。おもちやや遊具が選択し持参していただく。次年度は小学生も来館も実施していただく。
(1) ② ミュージックケア	12	90		18	1	2	2	218		音楽を通じて親子で楽しむ取組。森田あかね先生に来ていただく。		年度途中から企画するが、毎月参加者が増えてきた。親子で正気に楽しく参加してもらえたい。次年度もしっかりと活動していただきたい。
合 計		577	0	0	0	0	0	0	0			
(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数										
	乳児 幼児 小1～3年(学童) 小1～6年(学童) 中学生 高校生	13							健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 {	6 4 3	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 総合支援学校 その他 {	
(4) 子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	件数										
	足形アート	2							13		13	成果と課題
子ども家庭支援活動	活動名	実施回数										
	だっことおんぶ	1										年4回実施。毎回竹本先生のファンがあり、参加していただく方が多くおられる。開館当初から人気があり、早く児童館に開いていただく。参加者の方からは「おんぶ」や「だっこ」のやり方についてお話をいただいた。定期的に開催していきたい。
子ども家庭支援活動	活動名	実施回数										
	0歳の赤ちゃんの遊び方 子どもの成長とあそび おむつからパンツに 離乳食講座	1 1 1 1										毎年要覧の多い離乳食講座、月齢に応じた大体の離乳食の形状や固さを教えていただき、それぞれの参加者の疑問や悩みにもお答えいただいた。定期的に開催していきたい。

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動①乳幼児の広場活動 ②乳幼児の広場活動(2) 家族参加を促す活動に分類して記入すること。

令和5(2023)年度 児童館事業年間活動報告書 (京都市嵯峨野) 児童館 <様式10-3>

地域福祉促進機能	活動名	実施回数	主催	参加人数						合計	連携団体	成果と課題
				乳幼児	小1~3年 自由菜館 学童クラブ	小4~6年 自由菜館 学童クラブ	中学生	大人	合計			
				18	336	717	390	131	1691			
	おやつデー	11回	嵯峨野児童館	11	20	9	1	33	75	嵯峨野小学校 嵯峨野小学校運営 協力会	地域の子どもたちにも開館当初から人気の取り組み。コロナが落ち着き、子どもたちは楽しみに来館している	
	ふれあいコンサート	1回	嵯峨野児童館	9	10	6	2	32	59	狭道模型で遊ぼう会	嵯峨野小学校との連携事業。ふれあい推進との共同。	
	わくわく電車まつり	1回	嵯峨野児童館	6	2	13	0	20	42	自治連合会	乳幼児親子から大人まで鉄道好きなメンバーが来館し、1日楽しむ。子どももみんなななを取り入れ、子どもが主体的に取り組めるよう企画した。	
	バレンタインコンサート	1回	嵯峨野児童館	2	3	11	1	38	58	トーンチャイム同好 会自治連合会	2月のコンサートとして実施。乳幼児親子から小学生、大人までが楽しめる内容だった。出演者の中には学童OBの子どももいて、盛り上がった内容となった。	
	ひなまつりカフェ	1回	嵯峨野児童館	4	5	14	0	12	37	嵯峨野自治会連合会 学区社協	以前取り組んでいたひなまつりカフェを再開。地域の方にお茶、三味線を演奏していただき、お抹茶をふるまう。年配の方もたくさん来館	
	子守歌コンサート	1回	嵯峨野児童館	1	7	14	4	6	33	カブラブロックR	毎月コンサートを楽しみにしていただき、大人の方もたくさんおられ、異年齢交流になりました。	
	KAPLA®であそぼう!	1回	嵯峨野児童館	1	4	49	3	59	130	損保ジャパンプ 日本NPOセンター マチノミカタ	防災を通じて、児童館に来館する子どもたちと地域のメンバーと一緒に活動し取り組む。子どもたちも災害時に何かが力になれるのではと感じる取り組みとなった。	
	つながる防災プロジェクト	3回	嵯峨野児童館	52	387	833	403	298	2125		児童館を通じて、児童館に来館する子どもたちも地域の子どもたちにも開館当初から人気の取り組み。コロナが落ち着き、子どもたちは楽しみに来館している。毎月2000人ほどの子どもたちが来館し、地域のボランティアさんとの交流も楽しんでいる。	
	合計											
	活動内容			活動人数							成果と課題	
	おやつデー	11	嵯峨野児童館	11	20	9	1	33	75	嵯峨野小学校 嵯峨野小学校運営 協力会	地域の子どもたちにも開館当初から人気の取り組み。コロナが落ち着き、子どもたちは楽しみに来館している。毎月2000人ほどの子どもたちが来館し、地域のボランティアさんとの交流も楽しんでいる。	
	トーンチャイム同好会	14	嵯峨野児童館	9	10	6	2	32	59	狭道模型で遊ぼう会	乳幼児親子から大人まで鉄道好きなメンバーが来館し、1日楽しむ。子どももみんなななを取り入れ、子どもが主体的に取り組めるよう企画した。	
	嵯峨野児童館	1	嵯峨野児童館	6	2	13	0	20	42	自治連合会	2月のコンサートとして実施。乳幼児親子から小学生、大人までが楽しめる内容だった。出演者の中には学童OBの子どももいて、盛り上がった内容となった。	
	合計											
	連携団体			連携内容							成果と課題	
	嵯峨野小学校 嵯峨野自治連合会 民生児童委員会 女性会 学区社会福祉協議会			児童館おたよりの配布、小学校行事への参加、グラウンド・体育館の借用 児童館おたよりの地域回覧、学区のおまつりへの協力 児童館でのサロン、児童館おたよりの地域回覧、地域子育て支援ステーション事業、 地域子育て支援ステーション事業							児童館の事業にも協力していただくことで、地域の行事に協力すること、地域との関係も深まった。地域の中にある児童館としての役割を担う一環となった。	

児童館事業年間活動報告書

令和5(2023)年度

地域	基本活動	組織名称	構成団体・個人	会議/取組頻度	成果と課題	
						地域福祉促進機能
(4) 児童館を支える地域組織作り	基本活動	自治会連合会 社会福祉協議会	自治会連合会	毎月1回	毎月の定例会議にてお互いの状況報告と情報共有を行っている	
		自治会連合会 民生委員会	自治会連合会	毎月1回	毎月の定例会議にてお互いの状況報告と情報共有を行っている	
		自治会連合会 さがのえがおワールド	自治会連合会	随時	毎月の定例会議にてお互いの状況報告と情報共有を行っている	
		トーンチャイム同好会	嵯峨野児童館			
(5) 地域への施設提供	基本活動	おばちゃんず	嵯峨野児童館			
		会場提供・備品貸出等	嵯峨野児童館	提供先(団体・機関等)	成果と課題	
		2階 遊戯室	子育てサロン	嵯峨野民生児童委員会 嵯峨野自治連合会	異年齢の子どもたちと保護者の方が地域の方と楽しくお話ししながら関わる場として定着している。絵本の読み聞かせや季節に合わせた手作りのお土産を毎回楽しみに来館される親子も多い。申し込み不要のため気軽に来館いただいている。	
		図書室の本の貸し出し	絵本・子育て本・児童読み物などの本の貸し出し業務	嵯峨野児童館	乳幼児親子や小学生など幅広い利用がある。幼児クラブやほっと広場の際の利用が多く、本を借りて帰ることを楽しみにしている様子。図書貸し出しの掲示やお知らせを行ったことで小学生の利用が増え、図書室に置いてほしい本のリクエストも多く聞く。利用していったシステムがサービスタ終了することとで来年度は蔵書管理など検討が必要。	
(6) 地域調査活動	推進活動	女性会	女性会話し合い	嵯峨野児童館	次年度より女性会のおしやべりモーニングを児童館で開催。(小学校改修工事の為)	
		調査名	調査目的	調査対象	調査方法	成果と課題
		乳幼児保護者調査	利用状況把握 満足度把握 設備環境 職員対応	児童館利用乳幼児保護者	アンケート	児童館や学童クラブについて利用者の方から率直な意見をお聞きすることが出来た。無記名での回答が可能のため気軽にご意見を書いてくださる。また紙面でのアンケートという点で、乳幼児保護者の方等は直接その場で書いてくださるため回答率が高い。いただいたアンケートの回答は集計後、利用者の方に見ただけのよう配布した。
		学童クラブ保護者調査	利用状況把握 満足度把握 設備環境 職員対応	学童クラブ保護者	アンケート	次年度以降もいただいたお声から改善点を解消しつつ、あらためて紙面でのアンケートを行っていききたい。
		学童クラブ児童調査	利用状況把握 満足度把握 設備環境 職員対応	学童クラブ児童	アンケート	
		自由来館児童調査	利用状況把握 満足度把握 設備環境 職員対応	自由来館児童	アンケート	
地域調査	利用状況把握 満足度把握 設備環境 職員対応	児童館利用の地域の方	アンケート			

(京都市嵯峨野) 児童館

児童館事業年間活動報告書

令和5(2023)年度

広	報	活	動	成	果	と	課
広	報	活	動	成	果	と	課
児童館だより	児童館だより	毎月1回	0～18歳までの児童とその保護者 地域住民	嵯峨野小学校での全校配布 地域役員への配布 地域回覧 保健福祉センターでの配布 館内掲示・館外掲示板掲示 ホームページに掲載	次月の予定や、取り組みの説明 前月の取り組みの様子報告 館内ルール、児童館利用の方法	嵯峨野学区のみではなく様々な学区の方がIPなどを通してじどうかんだより を読み、児童館の取り組みに申し込みし込んでくださる。 内容はよく見てくださっており、申し込み開始日には多数お申込みいただ く。	成果と課題
ホームページ	ホームページ	随時	インターネットを利用されている方	ホームページに掲載	児童館の紹介や、取り組みの説明 取り組みの様子報告 児童館だよりの掲載 学童クラブ児童保護者への連絡	児童館のおたよりや、乳幼児向けの取組を掲載し、地域回覧などで見ること ができない方や学区外の方にも児童館の取り組みをお知らせ出来ている。ま たスマートフォンでも閲覧できるので、気軽に見られることでアクセスし やすい。その他学童クラブ利用者への連絡事項、取り組みの急遽中止などにつ いてのお知らせ掲載にも活用した。	
ポスター・チラシ	ポスター・チラシ	各事業ごと	0～18歳までの児童とその保護者 地域住民	児童館内・掲示板への掲示 地域回覧 来館者への配布 地域商店への掲示	児童館事業及び、地域子育て支援ステーション 事業の実施のお知らせ 日時・場所・参加形態・申し込みの有無	行事の内容を詳しく見やすくして、手に取りたくなくなるようなチラシ・ポス ターを制作。配布・掲示し参加者を募るようとした今年度は細かく各取 組みのチラシ制作が出来ていなかったため、単発で行う乳幼児見取り組みや企 画等では必ずチラシを作成するよう努める。	
右京はぐくみだより	右京はぐくみだより	毎月1回	保健福祉センターを利用される乳幼児 の保護者	右京はぐくみ室が発行されている右京 はぐくみだよりに掲載していただく	次月の乳幼児親子を対象とした取り組みのお知らせ	右京区の児童館の乳幼児向けの行事が1つにまとめられており、利用者は毎 月細かくチェックしてくださっている。嵯峨野学区以外の方も多く見ておら れ、取り組みへの申込みや、ほっと広場の利用に活用していただいている。	
幼児クラブだより	幼児クラブだより	毎月1回	よりみち 登録制幼児クラブの保護者	右京区の児童館のおたより 幼児クラブでの配布	次月の予定や、様子の報告 季節のうた・手あそび	毎月ごとの予定、歌や手あそびのお知らせを行う。次の月のあそびなど案し みにしてくださっていることや、お子さんのお名前呼びをしておたよりを受 け取ることを、お子さん自身が楽しみにしていた。	
インスタグラムの情報発信	インスタグラムの情報発信	不定期	インスタグラムを利用されている方	SNSで写真を使っての情報発信	児童館の取り組みの様子紹介 児童館の日々の様子の紹介	不定期でSNSを使い、児童館や学童クラブでの取り組みの様子や日々の子 を写真を使ってお伝えしている。地域の方や他児童館との繋がる機会となっ た。また元学童クラブ児童の中高生も、児童館の様子をチェックしてくれて いる。児童館のリアルタイムな情報をお伝えする場として機能している。	

子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交流	<p>学童クラブだより 保護者懇談会・個人懇談 申請説明会 入会説明会</p>	<p>学童クラブだよりを毎月発行し、毎月の予定や学童クラブでの生活の様子を伝える。保護者懇談会は年3回実施。1回目はパワーポイントを使用し児童の日々の様子や学童での過ごし方など日々子どもたちがどんな様子であるかを具体的に伝えられる場とした。2回目はサイコロトーク。3回目はドッジボール大会の予定だったが、場所の設定がうまく行かず中止となる。保護者同士の交流も久々に実施できた。交流会の後に学童クラブからの予定や報告など行う。申請説明会では、学童クラブ入会予定の保護者の方に来館していただき、ZOOMではなく複数回に分けて行う。新しくICTのシステムでの導入や変更となった点など説明会を実施する。</p>
	子育ての仲間づくり	<p>お楽しみ会 保護者懇談会</p>	<p>コロナの流行もあり、親子での交流や保護者会が解散となってしまうことが多かった。本年度、第3回目の保護者懇談会を親子交流の場とし同学年親子や他学年親子など保護者同士の交流する機会持つ。日頃の子どもの様子（お友達との関わりなど）を見ていただく良い機会となるよう工夫する。今後も親子交流の場を設け、同学年や他学年同士の保護者の交流を行い、子どもたちの様子を気軽に話すことができると作っていくことは大切である。また、職員もなかなか会えなかった保護者と久し振りに会話し、信頼を重ねることができた。保護者懇談会は多くの保護者の方々に参加していただけただけに、今後も学童クラブだよりに掲載することや、39メールなどの広報を行い関係できるように職員の保護者学校とは、子どもたちの生活や様子など情報交換を行い、連携を密に務めた。コロナも緩和されてきたので担任との懇談会を戻し、連携できるようにする。</p>
	子育てを支えるネットワークの形成	<p>嵯峨野小学校との連携</p>	

令和5（2023）年度 学童クラブ 事業 年間 活動 報告 書

（京都市嵯峨野）児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童										ボランティア 小学生 大学生 大人	その他	合計	内容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年						
(1) 帰宅指導	4回	11	15	8	9	2	0							45	容 休期を利用して、帰宅グループごとに帰りの確認、危険箇所や道路の歩き方を職員が子どもたちに指導・確認などを行う。
(2) 新入生歓迎会	2回	27	21	19	12	4	0							83	4月に新たに学童クラブに入会する子ども達の歓迎会を行う。今年度は高学年児童が当日の受付・メダル渡し・司会を行い、3年生児童が迎えの言葉を行う。
(2) 1年生オリエンテーション	1回	27												27	1年生を対象に、オリエンテーションとして児童館の説明やあそびのルールの確認などを行う。最後にOXクイズを行い、理解をしているか確認を行う。
(2) ステージ練習	4回	0	15	6	8									29	桂樹まつり、児童館まつりなどのステージ発表に向けて練習を行う。
(2) モルック交流会	1回				9	2								11	崇仁児童館児童と高学年児童との交流を深め、柳小路公園にてモルックを行う。
(2) お誕生日会（おやつ）	12回	326	264	163	98	16	1	1						869	毎月1回、おめでとうの気持ちを込めて、お誕生目会を行う。おやつはシャトレーゼのケーキ・和菓子の詰め合わせなどを提供しお祝いをする。飾り付けなどもし、子どもたちが楽しめるように工夫する。
(2) お誕生日会（あそび）	12回	257	212	94	77	15	5							673	高学年児童が会議で当番を決め、みんなあそびの内容を考え実行する。
(2) 右京ブロック児童館まつり引率	1回	3	7	1	1									12	西京こどもまつりに参加し、あそびコーナーや工作コーナーなどを楽しむ。ステージの出演も行う。
(2) サッカー・ドッジ交流会	1回	3	5	10										18	同法人館の嵯峨野児童館児童との交流。サッカーボール・ドッジボールを行う。
(3) 保護者懇談会	2回	2	2					3						62	保護者の方々に子ども達の学童クラブでの様子や長期休みの過ごし方・今後の予定などをお伝えする。児童館からの要望や保護者へ伝えなくてはいけない事項を伝える。
(2) 思い出集作り	5回	30	30	16	9	4								91	1年間過ごしてきた学童クラブを振り返り、思い出集づくりを行う。各個人ページの記入や、学童クラブのアンケートに回答をする。
(2) 修了式お楽しみ会	1回	24	23	14	10	2								73	1年間の締めくくりとして式典を行う。思い出集・記念品渡しや高学年によるお楽しみ会の開催。
(2) 思い出遠足	1回	58	48	31	18	8								163	1年間過ごしてきた学童クラブの仲間と、思い出づくりの遠足を行う。今年度は、兵部隊の水鏡館（水鏡館）に行く。
(3) お弁当いらないDAY	5回	110	137	69	60	26								402	長期休みの中保護者の昼食準備の負担を軽減するため、学童クラブで昼食を用意する。今年度はバンくまさんや2nd kitchenさんのお弁当を注文する。
(3) 申請説明会	3回	3	0										35	38	本年度学童クラブ入会予定児童の保護者を対象に申請手続きについての説明会を開催する。
(3) 入会説明会	1回	3	3		2		3							78	次年度学童クラブの入会児童の保護者を対象に学童クラブでの生活・ルールなどを説明する。

*注1 行事名は、(1) 生活援助機能 (2) 子ども育成機能 (3) 子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること